



いきいき鯨っ子

最長兄姉保護者 様 附属小学校便り 12月号 児童：653名



附属小 Facebook

☆教育目標：心身の調和的発達を促し、豊かな人間性を育み、
自ら学ぶ意欲を持った たくましい子どもの育成
☆12月の重点目標：「自分、友だちのよさ」を見つけよう

平成26年12月19日（金） 執筆者：副校長 岩永 悟

○附中入試直前模試 12月5日。本番でよい成績が修められるように6年生は5年生の時より、実力テストを何度もうけ、そのためにウインパスなどの問題集に立ち向かってきました。その総決算が附中入試の直前模試です。面接の練習もしました。朝の特訓にも取り組んでいます。附中入試は1月17日(土)。いよいよです。緊張が高まってきました。手遅れにならないように、4年生から準備することが肝要です。

○新体育館で踊りました！ 11月18日、芸術鑑賞会。アフリカからミュージシャンがやってきました。歌と踊り、リズムを刻みます。先生たちは舞台に引き上げられ、子どもたちもつられて総立ちとなり、音楽に合わせて踊りました。音楽や踊りのボルテージが上がり、みんな汗だくになっています。踊るうちに心が解放されていきます。汗だけではなく、笑顔や笑いが出てきます。勉強ではない、こういう時間をうまく組み入れると学校がより楽しくなるに違いありません。



○人権集会 12月16日



ハートフル委員会の企画、準備、進行で人権集会がありました。劇「言葉はナイフ」、合唱、人権講話、感謝の手紙などがその内容でした。子どもたちは親御さんを始め、多くの方々にお世話になっています。学校では、担任の先生にお世話になっていると、多くの子どもが発言します。それは、直接であり、気付きやすいからです。しかし、学校の施設の環境整備、毎日の給食のお世話をしてくれる大人の人っていて、そのお陰で勉強ができていくことに気がつかなくなったりします。

用務員の成清さん、栄養教諭の仁川さん、事務室の佐野さんなどに感謝の言葉を届けました。豊かな心を持ち、思いやりのある行動ができる子どもになってほしい。いじめの根絶はそこからです。

○休み時間のコンサート ある日の休み時間、音楽が流れ始めました。



「ああ、いい曲想だ。誰だろう？」

二階の副校長室から顔を出すと合奏部が曲を奏で、合唱部が歌っていました。文化がある。豊かさはここから生まれる。附属小のいいところは何か。感性の陶冶。実用の追求としての学力向上ばかりではなく、音楽、絵画、文芸などにも教育の手が届く。そういう文化が伝統としてあることでしょう。例えば、西高の卒業式は感動的です。附小生が多く進学し、そこで歌っているからです。スピーチをしているからです。

12月の主な行事

23(火) 祝日 天皇誕生日
25(木) 冬季休業開始 ※登校は13日から

1月の主な行事

6(火) 職員会議
8(木) 総合発達検査 1/2
9(金) 総合発達検査 2/2
12(月) 祝日 成人の日

13(火) 全校朝会、6年生を励ます会

15(木) カウンセリング予定日

17(土) 附中入試

19(月) 教育実習フィールド演習Ⅱ

20(火) 授業参観、育友会集会

27(火) 鯨っ子集会

28(水) 附中入試合格発表

29(木) カウンセリング予定日